

若手研究者等フェローシップ(2009)

2009年度若手研究者等フェローシップ《日本人研究者》派遣者が選考の結果決定しました。

派遣者は下記の通りです。

※ 掲載のデータは応募申請時のものです。

2009年度若手研究者等フェローシップ《日本人研究者》派遣者リスト(9名)

氏名	所属機関	受入先機関	専門	研究テーマ	研究成果物など	滞在記
机 文明	法政大学大学院 政治学研究科	博士後期課程	モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学	政治学専攻 (日露政治史)	対日占領・および対日講和をめぐるソ連外交政策の分析	<a href="#">滞在記</a>
岩崎 理恵	東京外国語大学	博士後期課程	ロシア国立人文大学	ロシア文学	アレクサンドル・ブロークの二項対立的な物の捉え方とその相克・解消—「女性的なるもの」の観点から	<a href="#">滞在記</a>
麻田 雅文	北海道大学大学院 文学研究科 歴史地域文化学専攻	博士後期課程	サンクトペテルブルグ国立大学特別哲学部	歴史学	中東鉄道の経営史研究：ロシアによる満洲支配、1896-1935年	<a href="#">『中東鉄道経営史—ロシアと「満洲」1896-1935』、名古屋大学出版会、2012年。</a>
鳩山 紀一郎	東京大学大学院 工学系研究科	客員研究員	モスクワ大学経営管理学部	交通工学	モスクワ市における実用的な交通渋滞改善方策に関する研究	<a href="#">《Москва: транспортные проблемы мегаполиса (モスクワ：メカポリスの交通問題)》、《ДПК Пресс》、2010</a>
高橋 沙奈美	北海道大学大学院 文学研究科 歴史地域文化学専攻	博士後期課程	ウラジーミル国立大学	ロシア宗教文化論	多元的社会の統合力としてのロシア正教：戦後ソヴィエト・ロシアにおける「聖」なる景観	<a href="#">滞在記</a>
前田 しほ	北海道大学 スラブ研究センター	非常勤研究員	ロシア国立人文大学	ロシア文学	現代ロシアにおける女性のアイデンティティの形成と自己表現	<a href="#">2010年モスクワ滞在の報告1</a> <a href="#">2010年モスクワ滞在の報告2</a> <a href="#">2010年モスクワ滞在の報告3</a>
岩尾 泰久	医歯学総合研究科 国際感染症医学講座	大学院	クラスノヤルスク医科大学	細菌学	クラスノヤルスク医科大学日露共同センターでの感染症共同研究	<a href="#">Healthcare and Community: Associated Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus (MRSA) and Fatal Pneumonia with Pediatric Deaths in Krasnovarsk, Siberian Russia: Unique MRSA's Multiple Virulence Factors, Genome, and Stepwise Evolution.</a>
内田 和典	首都大学東京大学院 人文科学研究科	博士後期課程	N. I. グロデコフ記念ノボロフスク郷土誌博物館(考古博物館)	考古学	ロシア極東アムール下流域における先史人類の居住原理の解明に向けた考古学研究	<a href="#">滞在記</a>
小泉 悠	(財)未来工学研究所 技術・国際関係研究センター	客員研究員	世界経済・国際関係研究所	ロシアの軍事・安全保障情勢	冷戦後ロシアにおける脅威認識の変化と政軍関係	<a href="#">ロシア軍は生まれ変わるか、ユーラシア・ブックレット、2011</a>  <a href="#">ロシア新戦略—ユーラシアの大変動を読み解く、作品社、2012</a>  戦略研究9 戦略論の新潮流、戦略研究学会、芙蓉書房 出版 2011年